

いよいよ夏らしい暑さになってきたこの頃、子どもたちはあり組での生活に慣れて、保育者の見守りの中、保育室で歩いたり、ハイハイやずり這いしたりしながら好きな玩具を見つけて楽しく過ごしています。園庭で過ごすことにも慣れ、すべり台を何度も滑ったり、砂場で砂に触れて遊んだり、ブルーシートの上で外の心地良い風に吹かれて気持ち良さそうにしたりしています。また、大学構内の散歩では様々な草花を見て触ったり、虫を不思議そうに見たりしています。

今月から湯遊びが始まります。バケツやタライに湯をためて、湯に触れる気持ち良さを感じたり、湯遊びならではの玩具で遊んだりして楽しみたいと思います。また、月齢に合わせて沐浴をし、1対1のスキンシップを大切にしながら汗を流す心地よさを感じられるようにしていきたいと思います。

7月は2名の新しいお友だちが加わります。あり組13名の子どもたちと一緒に、神さまの愛を感じながら過ごしていきたいと思います。

日に日に暑さが増し、本格的な夏の訪れを感じる季節となりました。子どもたちは暑さに負けず元気いっぱい遊んでいます。戸外では、保育者や友だちと一緒にアリやダンゴムシを探したり、すべり台に列を作り、順番に「カンカン… どーぞ」と踏切の合図で滑ったりして楽しんでいます。また、友だち同士で関わる微笑ましい姿も少しずつ見られるようになり、「OOちゃん(くん) おいで!」と遊びに誘ったり、同じ玩具を持ち寄ってコーナーで遊んだりしています。

今月から湯遊びが始まります。タライやビニールプールを使い、水の感触や気持ちよさを感じながら一人ひとりのペースに合わせて楽しんでいます。

また、制作では絵の具を使ってスタンプングをして夏らしいクリームソーダを作ります。一人ひとりの表現を大切に楽しみたいと思います。

夏の訪れを感じる暑さの中、子どもたちはたくさん汗をかきながら元気に遊んでいます。虫探しブームはまだまだ続いており、草木の根元をかき分けたり、土を掘り返したりして、一生懸命探しています。子どもたちと発見や喜びを大切にしながら過ごしていきたいと思います。雨の日には室内で運動遊びや制作を楽しみました。高い所からのジャンプや、平均台のバランス歩きなど、体を上手に使っていろいろな動きに挑戦しダイナミックに遊んでいます。制作ではのりや絵の具を使い、思い思いの表現をのびのびと楽しんでいました。

今月は、子どもが楽しみにしている水遊び・プール遊びが始まります。水の冷たさや気持ちよさを全身で感じながら、暑い夏を楽しく過ごしていきたいと思います。絵の具を使ったボディペインティングや感触遊びも予定しているので、子どもたちからのお土産話も楽しみにしています。くださいね。

果物の絵や玩具が大好きな子どもたち。果物の玩具を持って、絵を指さし、「お!」と言って同じだということを喜んで伝えてくれます。
また、りんご→「んご」
いちご→「ご」
バナナ→「バ」「バナ」「マナナ」と、子どもたちなりに一生懸命伝えようとする姿がとてもかわいらしいです。喃語で話そうとする子どもたちとのやりとりをこれからも大切にしていきたいと思っています。



『手をたたきましょう』の手遊びをみんなで楽しんでいた時のこと。
「怒りましょう」のフレーズで、ほっぺを膨らませる仕草や、眉間にしわを寄せる表情がとてもかわいらしく、子どもたちの『怒る』表現に思わず保育者も声をそろえて「かわいい!」と言ってしまっただけの一場面でした。これからも一人ひとりの表現を大切にしながら手遊びを楽しみたいと思います。



戸外遊び中に捕まえたたくさんのアリを観察していた子どもたち。バケツの中で元気に動き回るアリを見て…
「ごっつんこしてる!!!」
「なんかチューしてる!」と、発見したことを伝え合い、それぞれに心を動かしていました。
また、「さわってもいい?」と、聞いたり、指をそっと伸ばしてみたり、目の前の小さな生命に興味津々の子どもたちでした。

